

令和7年度指定管理者モニタリング評価表

施 設 名	羽咋勤労者総合福祉センター	所在地	羽咋市千里浜町カ1番地20
指定管理者	公益社団法人 羽咋市シルバー人材センター		
住 所	羽咋市千里浜町カ1番地20	選定方法	非公募
指 定 期 間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
指定管理料	3,100千円(令和7年度決算額)		
評価担当課	商工観光課		
年度重点目標	地域住民に対するサービスの効果および効率を向上させ、福祉の一層の増進を図ることで、施設利用人数の増加を図る。		

評価項目		評価する内容の詳細	評 価		確認方法	備 考
			中間	年間		
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	書類	事業計画書中「1. 人員配置計画」に基づき、タイムカード(事務局職員分)及び就業報告書(シルバー会員分)で確認。
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	書類 聞き取り	事業計画書中「3. 自主事業の計画」に基づき、安全講習会をR7.12.28に実施済。
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。 (届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	書類 聞き取り	再委託申請提出済(3業務)。 申請分以外の再委託なし。
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類 聞き取り	年度協定書、利用状況報告書(月次)、聞き取り等で確認。
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	書類 現地	・週2回清掃(月・木)を実施。 ・ワックスがけ(年1回)R7.11.22～23に実施済。 ・植木剪定作業R7.11.6実施済。
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	・年2回消防用設備点検(R7.9月、R8.3月末実施済) ・年1回防火対象物点検(R8.3月末実施済)
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	書類	R8年3月末の消防立入検査時は指摘事項なし。前回の指摘事項(誘導灯の非常時不点灯)について、改修依頼済。
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	備品台帳で追加なしと確認済。
3	サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	ウェブ 聞き取り	ホームページによる広報およびLINEアプリ(公式LINE)の活用。
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	書類 聞き取り	実績報告及び聞き取りで確認。 (現状、利用制限の事例はなし)
		利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	現地 書類	・意見箱を常設。 ・令和7年度アンケート(R7.11.14～R7.12.14)実施済。
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞き取り	苦情およびトラブルはなし。
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	現地 書類	年2回避難誘導訓練(R7.9月実施済、R8.3月末実施済)。また、緊急マニュアル、緊急連絡先の備え付けを確認。
		リスクに応じた保険等に参加しているか。	A	A	書類	利用人数および利用面積に対応した施設賠償責任保険の加入を契約書で確認。

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備 考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか。	A	A	現地	今年度分及び前年度分は事務室(鍵付き)に、それ以前の分は倉庫(鍵付き)に保管。
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	書類	帳簿の区別を収支計算書内訳表にて確認。
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	書類 聞き取り	利用者数、利用料金ともに令和6年度を上回った。研修室を継続的に利用する団体がある。
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	B	S	書類	定められた料金表に基づき管理され、適正に得られている。現金出納帳で確認。
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	A	書類 聞き取り	利用状況報告書で確認。体育室はバスケットボールチームの利用者が多く、研修室については市外の団体の継続的利用が続いている。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	毎月5日までに、利用状況報告書が提出されている。
9	アンケート調査 意見及び対応	・ドアストッパーが壊れている ⇒ 修繕済み ・研修室及び会議室の机の経年劣化 ⇒ 机側面の剥がれ、および各脚の高さのバラつきについて、養生テープ・底上げ部品の取付けにて調整済み ・ドア開閉時の音が気になる ⇒ 点検、修繕済み				
10	今後、検討・調整が必要な事項	体育室の天井耐震化と施設照明設備のLED化にむけて工事を予定している。また、塩害で不具合のある体育室の非常用扉や、老朽化している非常灯の更新が令和8年度中に必要である。さらに、駐車場入口の歩道段差に車を乗り上げてしまう利用者が見受けられると指摘があるため、撤去について検討していく。				
11	今後の管理方針	・老朽化に伴い更新が必要な設備については、設備管理業者と協議し定期的なメンテナンスを実施し、施設の長寿命化につなげていく。 ・能登半島地震の経験を踏まえ、防災訓練の強化や災害時を想定し、情報伝達の確認を徹底していく。 ・今後も利用者の声をもとに、サービス向上に努める。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和6年度	令和5年度
		A	A		A	A

【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【所管課】

商工観光課

【施設名】

羽咋勤労者総合福祉センター

1. 利用者について

(単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	6,462	6,027	435	7.2%
下半期(10月～3月)	7,495	6,703	792	11.8%
計	13,957	12,730	1,227	9.6%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	令和6年度に活動を休止していた長期利用団体(エアロビクス)の活動再開や、営利目的利用(古物商販売)が再開したことによる実績増。 また、羽咋高校部活動での利用、市外や県外事業者の継続的な利用もあったため。			

2. 使用料又は利用料について

(単位:千円)

	今年度 使用料又は利用料	前年度 使用料又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)	414	433	-19	-4.4%
下半期(10月～3月)	717	454	263	57.9%
計	1,131	887	244	27.5%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	利用者数・利用件数の増加に伴い利用料実績増。			